

四 運営組織と状況

社会教育指導員・社会教育主事・公民館主事により運営。

七月上旬「ガキ大将教室」を開設するに当たり、昨年度のわんぱく教室を参考にして、対象者・ねらい・学習内容等について検討し、学校当局の意見をきき計画を作成した。

子供にとって、学校教育の延長のような窮屈な感じを持たせずのびのびとした気持ちで学習できるように、学習日ごとに計画の細部にわたって検討し運営に当たっている。



男の子もお手玉に興じて

表1 事業計画

月日	学習時間	学習事項	学習方法	学習場所	講師・助言者
7/26	3	1.開校式 2.ガキ大将教室の目的について 3.仲間づくり 4.楽しいゲーム	式典 実技	公民館	教育長 公民館長 社会教育主事 社会教育指導員
8/9	6	1.リーダーの心得 2.グループ活動 3.救急処置法	話 実習	小野新町 小学校	県中教育事務所 社会教育主事 小倉 梅雄
8/22	6	1.野外活動 いかだづくり いかだ乗り 水泳ぎ 魚とり 野外炊飯	実技	好間川小学校	社会教育主事 社会教育指導員 公民館主事
10/14	6	1.地域の遊び 竹馬づくり 竹馬乗り競走 お手玉づくり お手玉競走 陣とり遊び おはじき	話 実技	公民館	社会教育主事 前小学校教諭 佐々木正四 亀岡 昭子
12/26	6	1.たこづくり たこのいろいろ たこのつくり方 上手なあげ方	話 実技	公民館 町営グランド	常葉中学校教諭 今泉 忠雄 社会教育主事 社会教育指導員
1/13	6	1.冬の楽しさ 雪だるまづくり かまくらづくり カルタ遊び 2.餅つき 3.1年間の反省 4.閉講式 5.お別れ会	話 実技 話し合い	町営グランド 公民館	教育長 公民館長 社会教育主事 社会教育指導員



昔はこんな遊びをしたんだよ

五 事業の効果と課題

(一) 事業の効果

現代の子供は、遊び方・種類も知らず非活動的遊びが中心で悲しい事態と考えていたが、「ガキ大将教室」の学習をおして、子供たちが多くの遊びを体験しいきいきしてくる姿を見るにつけ、子供にとって遊びが勉強であり、仕事であることを痛感させられた。いろいろと反省・課題はあるが、良い結果を得ることができたと考えられる。

①「ガキ大将教室」に入って、たくさん遊びを教えてもらい良かった。

来年も続けてほしいという声が多く聞かれた。

②学習日ごとに、生徒数が増してきた。これは、生徒が学校・地域において友達に「ガキ大将教室」の楽しさを話したことによるものと考えられる。

③単に遊びだけでなく工作活動を取り入れ、自分で作る喜び・難しさ・くふうする心を教えることができた。

④レクリエーション・ゲーム等を学習時間の最初に取り入れ、仲間意識を持たせることができた。

⑤学習日に子供に作文を書かせることにより、文章の書き方、表現力を身につけさせるとともに、一人一人の学習内容に対する素直な意見を聞くことができ参考になった。

⑥学習後会場の後片付け、清掃等を励行し、子供に責任・協力・感謝の心を教えることができた。

(二) 今後の課題

①学習の成果を日常生活や地域での活動に生かす研究が必要である。

②教室の充実を図るため、学習事項・学習方法・組織を考えなければならぬ。

③多くの少年が参加できるように、機会や場の設定を考えなければならぬ。

④子供たちの発達段階に応じた学習の展開をくふうする必要がある。